

常務理事会

(第55事業年度・第13回

2021年3月25日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 公共調達の在り方に関するプロジェクトチームからの報告「公共調達の課題と方向性」に関する件

新型コロナ禍に対して実施された政府の施策による公共調達の問題点及び改善の方向性について検討を行い、その結果を「公共調達の課題と方向性」として取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 監査基準委員会からの答申『「監査役等と監査人との連携に関する共同研究報告」の改正』及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応」に関する件

2019年2月の監査基準委員会報告書701等の改正や2020年11月の監査基準の改訂などの状況の変化を踏まえ、日本監査役協会と共同で公表している「監査役等と監査人との連携に関する共同研究報告」を公開草案に対するコメントを踏まえ改正する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 監査・保証実務委員会からの答申『監査・保証実務委員会実務指針第85号「監査報告書の文例」等の改正』に関する件

2020年11月に公表された企業会計審議会「監査基準の改訂に関する意見書」及び監査基準委員会報告書720の改正等を踏まえ、監査・保証実務委員会実務指針第85号「監査報告書の文例」等を改正する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

このほかの主な審議事項は次のとお

りです。

○租税調査会からの答申『租税調査会研究報告「租税に関する国際的情報交換制度～その全体像と動向』」に関する件

○非営利法人委員会からの答申『非営利法人委員会研究報告第26号「社会福祉法人会計基準に基づく計算書類等の様式等に関するチェックリスト」の改正について』に関する件

○法規・制度委員会からの答申『法規・制度委員会研究報告第1号「監査及びレビュー等の契約書の作成例」の改正』に関する件

理事会

(第55事業年度・第13回

2021年3月26日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

手塚会長から、重要な会議への出席、金融庁主催の監査法人との意見交換会、新型コロナの影響を特に受けている飲食・宿泊等の企業向けの金融支援等、会長声明「継続的専門研修の適切な受講について(要請)」の公表、記者会見の実施、JICPAオンラインカンファレンスの収録、「コーポレートガバナンス・コードについて考える」のウェブサイトでの連載開始、自主規制モニター会議の開催、実務補習所会長講話、地域会会長との面談について、会則第165条に基づく報告があり協議を行った。

II 報告事項

1. IFAC加盟各団体の専務理事戦略フ

ォーラム報告に関する件

2021年3月1日及び2日に開催されたIFAC加盟各団体の専務理事戦略フォーラムウェブ会議について報告があった。

2. IFAC理事会ウェブ会議報告に関する件

2021年3月4日及び5日に開催されたIFAC理事会ウェブ会議について報告があった。

3. IFAC-中小事務所アドバイザーグループ(SMP AG)ウェブ会議報告に関する件

2020年10月26日、27日及び2021年1月28日に開催されたIFAC-中小事務所アドバイザーグループ(SMP AG)ウェブ会議について報告があった。

4. コロナ対応下の監査の実施状況に関する調査結果に関する件

2020年3月以降に順次公表した「新型コロナウイルス感染症に関連する監査上の留意事項」を踏まえ、2020年3月期の監査の実施状況の把握をすることを目的に行った調査の結果について報告があった。

このほかの主な報告事項は次のとおりです。

○企業会計審議会監査部会の会議報告に関する件

○監査基準委員会有識者懇談会の開催に関する件

以上

(総務本部長 千葉正起)